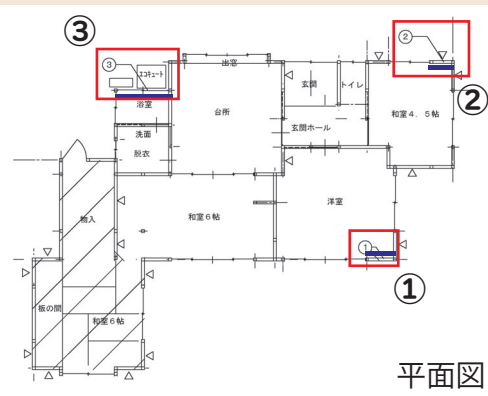
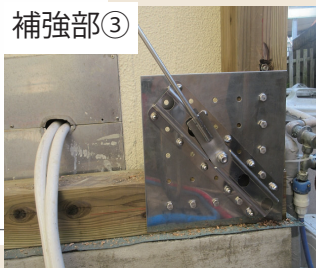
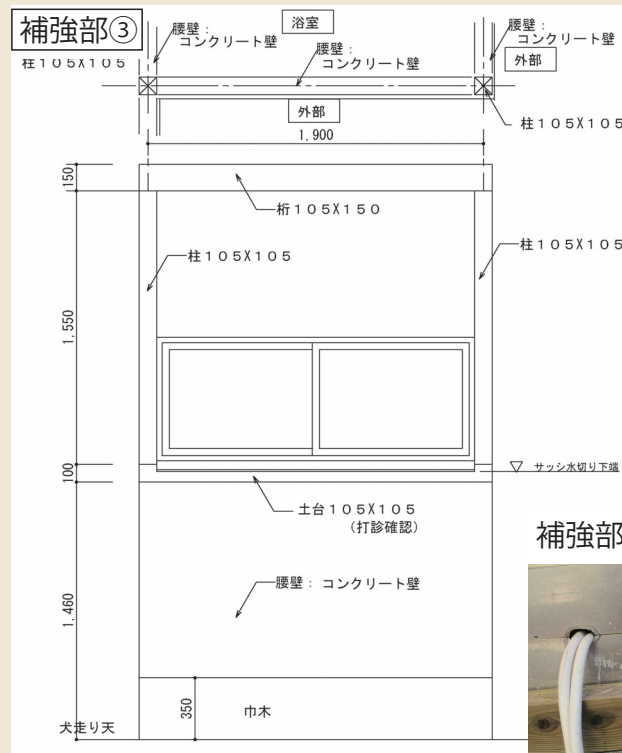


リフォーム前



リフォーム後



「地震に強い安全な家に改修したい」としたいとの事で相談をうけまして、御本人さまも自治体の住宅改修応援事業をご存じで、さっそく御本人さまと打ち合わせをしながら、(耐震診断・耐震改修)費用の一部補助の支援制度を利用してスタートしました。地震に強い安全な家に改修するため、耐震診断を行いました。結果はX方向に耐震性能上有効な壁の量が少なく、「倒壊する可能性がある」という判定となり耐震補強の計算の結果、壁補強を3ヶ所(X方向)設置したら、計算の結果「一応倒壊しない」という判定になりました。この結果に基づき耐震改修をとなりましたが、浴室のユニットバスのX方向に耐震壁が必要となり、補強方法はユニットバスを解体しないで行いたいと考えまして、外付け剛性筋交い「安心ちから壁」耐震改修工法が有ると知り、さっそく開発メーカーと協議しながら施工を行いました。

ユニットバスをそのまま施工できましたから、施主さまは大喜びでした。住みながらの補強工事でした。「短期間で安全・安心が確保できて助かりました。」と声を頂きました。

応募者・設計者	施工者	築年数	構造	建方形式	竣工	工事期間	工事費	所在地	リフォーム内容
野津建築設計事務所	リフォーム・N企画	43年	木造平屋	一戸建て	令和2年9月	60日間	154万	鹿屋市	耐震改修・補強改修3箇所